

令和5年度徳島県立徳島中央高等学校およびしらさぎ中学校
第2回学校運営協議会 議事録

1 日時 令和5年11月29日(水) 午後2時から午後4時まで

2 場所 徳島県立徳島中央高等学校 2階 視聴覚室

3 会議

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 学校長あいさつ

(4) 各課程から本校と地域をつなぐ取組を紹介(協議)

○夜間部「夜間部から広がるエシカルの環」

(質疑応答・感想)

・紙芝居の内容はどんなものか。

最初はエシカル消費に関する内容で制作するように課題を与えたが、その他自分の訴えたいことなど何でも良いとするとどんどん制作が進んだ。

・紙芝居は放課後デイサービスにもぜひ利用したい。

・紙芝居制作は、個人で行ったのか、グループで行ったのか。

グループで行った。今回の様々な活動を通じてそれらの経験が生かされて紙芝居が成果作品となったのではないか。

○昼間部「ソーシャルスキル向上指導～地域との連携を結び直す～」

(質疑応答・感想)

・息子が在学時に、中央一座に参加した。それらの取組が大きな救いとなり学校生活が充実した。お礼を言いたい。

・入部勧誘を工夫してみてはどうか。

土日のアルバイトがある生徒が多く、活動時間に制限があるところが難しい。

・全国大会とはどんな大会か。

長野全国大会人形劇フェスタ、。長野飯田市人形のまちが主催。西日本で現代人形劇をおこなっているのは本校のみ。選考を経て、出場した。一般客170名程度。喜んでいただいた。

・定通連の協賛企業に配布する冊子に高校のこのような取組を掲載してはどうか。

コロナ禍により全国大会が3年ぶりに実施された。この提案を来年度から参考にしていきたい。

○通信制「通信制課程における地域社会との関わりの現状と課題～eスポーツによる学校間連携から～」

(質疑応答・感想)

・新しい時代のスポーツだと感じた。

・他校にもeスポーツの部活動などがあれば、甲子園のように全国の生徒と

交流ができたらいいのではないか。

- ・今の発表の生徒と息子が重なる。中央高校のあるべき姿がこれだと感じた。
- ・不登校生徒でeスポーツに関心が高い生徒が多い。興味がある生徒をこれからどうつなげていくかが課題になるのではないか。

○しらさぎ中学校 「ふるさと大好き！加茂地区防災イベント」

(質疑応答・感想)

- ・このイベントに参加した。イベントアイデアがよかった。特に煙り体験がよかった。ロープワークもよかった。
- ・地域とどのようにつながるかがキーとなる。
- ・加茂区文化祭。作品参加。ありがとうございました。

(5) 「生徒が主体的に参画する校則の見直しについて」(報告)

夜間部、昼間部、通信制の各教頭より取組の発表があった。

(質疑応答)

- ・校則の内容に薬物乱用等、精神衛生上の内容、またいじめについての学校側の解釈はどのようなものか。

薬物についての学習は、保健体育の授業や全校行事として、薬物乱用防止教室を実施している。生徒との日頃のやコミュニケーションのなかで学習効果のあった事例がある。また、ヘルメット着用についてについても、生徒から良い意見があった。生徒は教員が思うより、ネット等を通じてよい学びも得ているのではいるのではないか

- ・校則の見直しは、今後も時期を見て見直すべき。

(6) その他

今後の日程について連絡した。

(7) 閉会